



高大連携による講演会

平成28年7月13日(水)

## ★国際性を育む講演会★グローバルに活躍した先人から学ぶ!



講師:東海大学理学部生物学科分子発生生物学研究室 村本哲哉 先生

理数科1年生を対象に、地球規模で物事を捉える広い視野を育てることを目的とした講演会を実施しました。海外での活動経験が豊富な村本先生に、演題「世界で活躍する科学者へのキャリアデザイン」について、体験をふまえて講演して頂きました。生徒目線を考えた講演は、生徒たちの目と耳を引きつけワクワクさせるものでした。このような講演は、貴重な体験を直接生きた言葉で聞くことができる大切な機会であり、しっかりと記録をとって理数科の特色ある活動を今後に活かして欲しいと思います。



村本先生自らが、高校時代に科学コンテストの国際大会出場経験をふまえた講義が、生徒を魅了

科学部支援

平成28年7月13日(水)・20日(水)

## ★科学部メンター制★サマーキャンプに向けて生物部で活用!



倉敷市立自然史博物館 学芸員 狩山俊吾 先生

岡山大学 大学院生 多田正和 先生 をお招きして事前学習!

両日の放課後に本校生物教室で、8月上旬に沖縄県西表で実施される科学部サマーキャンプに参加する生物部の生徒たちを対象に、事前研修を実施しました。現地でのフィールドワークや研修等によりしっかりと取り組めるようにと、事前に亜熱帯植物についての知識を深めたり、西表で予定されている活動について具体的な体験談をふまえながらの研修が行われました。

魚類の観察技術の習得

### 科学部サマーキャンプ

8月上旬に琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設で、4泊5日で実施される宿泊研修で、「科学版 海の学習」に例えられます。これまでに、「マングローブ林生態系観察調査」「亜熱帯林生態系観察調査」「サンゴ礁生態系観察調査」

の3種類の野外実習プログラムを開発してきました。実習対象となる動植物が豊富である沖縄県西表で、琉球大学と連携して専門知識を持った複数の研究者の指導を頂きながら研修に取り組むことができました。



植物標本の作り方の習得



- 県立玉島高校のホームページに、「理数科だより」のバックナンバーをアップしています。
- 理数科の活動をもっと知りたい人は、県立玉島高校のホームページをご覧ください。

